

## 令和5年度 新世紀JA研究会事業計画

(令和5年10月1日～令和6年9月30日)

新世紀JA研究会

### 1. 全国現地セミナー・課題別セミナーの開催

#### (1) 全国現地セミナーの開催

全国現地セミナーを会員JAとの共催で春と秋に回開催する。テーマは、役員会で協議する。(令和5年11月7日、8日JAぎふで実施)(令和6年4月17日、18日に実施予定)

#### (2) 課題別セミナーの実施

「新総合JAビジョン確立・経営危機に備える課題別セミナー」(全国セミナー)を開催する(原則月1回)。

また、上記のセミナー開催等を通じて農業・JA問題に関する政策提言を行う。

### 2. 研究会の開催

#### (1) ミニ研究会の開催

- ① 会員を中心とするミニ研究会を、適宜開催する。
- ② コロナ対策の状況を踏まえ、ZOOMによるオンライン・録画による開催を基本とする。
- ③ 会員への貢献の観点から、ミニ研究会は無料としホームページの予告から申込んだ会員へミニ研究会のZOOM招待状を送信する。

#### (2) その他研究会の開催

次のテーマについて適宜研究会を開催する。

- ① JAの適正規模、②協同組合資本の特質、③独禁法の適用除外、④子会社のあり方、⑤協同組合の目的等

上記 1. 2. のセミナー・研究会のテーマ設定等の検討にあたり運営委員会を設置する。

### 3. 要請活動と研究課題および提言（大会アピール）の取りまとめ

#### (1) 要請活動

食料自給率の向上・食料主権確立の国民運動、TPP・EPA や種苗法、および准組合員の事業利用規制、貯金保険制度の掛け金凍結と農業振興など農政・農協の根本問題について、セミナー・研究会において研究・検討し、必要に応じて要請活動を行う。とくに、引き続き貯保の掛け金凍結に取り組み、また種を守る会の活動へ参加する。

#### (2) 研究課題と提言

提言事項については、セミナー・研究会において協議の上、当研究会の要望・提言書（大会アピール）としてまとめる。大会アピール内容については、関係先に対して要請を行う。

### 4. 加入推進

当面、100 会員加入をめざして推進活動を行う。

### 5. ホームページ・ネット・出版等の取り組み

#### (1) ホームページ・ネットの運営

新世紀 JA 研究会の活動について、ホームページでの発信を強化していく。また、メール会員の拡充を図る。

#### (2) セミナー、研究会の成果物の取りまとめ等の出版

## 6. 「JA 経営塾」の運営

「JA 経営塾」については、経営者コースを優先して実施する。開講は令和5年度中の早い時期をめざし、代表・副代表による定例意見交換会・運営委員会で具体案を検討し、条件が整い次第実施する。

## 7. 組織の変更

17年間の活動実績やインボイス制度の導入などをふまえ、令和6年4月より新世紀JA研究会を一般社団法人とする。また、事業・会計年度の変更（10月～9月から4月～3月に）を行い、次回総会は令和6年4月に行う。

## 8. 代表・副代表による定例意見交換会

本研究会の運営全般に関するテーマにつき代表・副代表による定例意見交換会を開催する。

以上